組織現勢(8月1日現在)

合 数 19,927 人 組 資 数 95,196 🗆 18 人 7月の新規加入 450 □ 7月の増資口数

No. 385 再生紙を使用しています。

> り」をめざして活動していま 心して住み続けられるまちづく

りえない」ということが大切で

法案に「反対」、8割前後の国

くらし続けることができるまち

住み慣れたまちで、安心して

づくりをめざして、いのちと健

調査でも5~6割の国民が戦争

大きく広がる中で、一連の世論

を守ります」を掲げました。 のもと戦争をしない70年の歴史 スローガンの一つに「平和憲法

憲」と表明し、国民的な運動が

圧倒的多数の憲法学者は「違

なければ健康やまちづくりはあ

そして、それ以上に「平和で

城南保健生協は、「誰もが安

に反対します

の社会保障の後退を許さない、 憲法25条の尊重が必要です。

には、医療や介護保険制度など このことを実現していくため

集団的自衛権の行使を認めた閣

「戦争法案」は、昨年7月の

ではない」との声をあげていま 民が「今国会で成立させるべき

康を脅かす、戦争法案反対の世

論を高めましょう。世界の中の

使を受けていなくても、アメリ 議決定に基づき、日本が武力行

ひとりも殺さず、ひとりの戦死

日本は戦後70年の間、戦争で

日本として、また、大人とし

て、子ども達へ引き継ぐものと



発 行 所 城南保健生活協同組合 大田区大森東4-6-15-101 (3762) 0266 さわやか信用金庫大森支店 口 座 (普) 0469459 行 「城南の保健」編集委員会 毎月1回発行・定価1部 30円

专业和 もま

城南保健生活協同組合 第40回通常総代会アピール

どこへでも自衛隊を派遣し、武

とは世界に誇れる「憲法9条」 者も出さずにきました。このこ

す責任があります。

して、「平和」のバトンを手渡

があったからだと考えます。

城南保健生協は、今総代会の

行動します。

を結集して、戦争法案に反対し

城南保健生協2万組合員の力

力の戦争に協力して、いつでも

器使用を可能にしようとするも

安全保障関連法案(戦争法案)

「戦争する国づくり」を許さず

品川平和パレードで渾身 の訴えをする堀田さん

て後悔しないために 声をあげ 力をだすとき

9条、日本の平和を守ること、 は、今、重大な危機にある憲法 ら。平和は私たち一人ひとりが りを持っています。声をあげ、 廃案にさせることです。一個人 と。「戦争法案」を何としても 私たちの日常の平和を守るこ 行動を起こして守るべきものだ 行動を起こすことが大事だか 加できる人間であったことに誇 じく、私はこうしてこの場に参 なことがあってはならないこと として、そして医療従事者とし く、参加されている皆さんと同

せん。日常の生活を破壊し、家 族を破壊し、愛する者の命を奪 い、未来を奪います。 戦争によい戦争なんてありま

う。10代から30代の従軍看護婦 従軍看護婦を思い出すでしょ 護婦といえば、日本赤十字社の が1080人も戦没者に名を連 人だけではありません。従軍看 戦争に駆り出されるのは男の

と健康を破壊する一切の戦争政 領の目標の一つ、 別・平等の医療と福祉の実現を 平和と環境を守ります」の実践 の担い手として意気高く活動し 策に反対し、核兵器をなくし、 が等しく尊重される社会をめざ の理念を高く掲げ、すべての人 めざす組織として、日本国憲法 ていきます。 して活動しています。民医連綱 さらに私たち民医連は、無差 「人類の生命

らの若い人たちの未来を奪わせ 託し、従軍。戦地で幼い娘のこ ねます。28歳の従軍看護婦の1 ません。声をあげましょう。 の地で亡くなりました。これか す。マラリヤと脚気で遠い異国 とを思うとお乳がはったそうで 八、1歳2カ月のわが子を夫に

びきます。

品川区では8月

戦争

ら50人以上が参加

加。城南3法人か

の決意表明をしま 数医師がたたかい

た。

ハづよいシュプレ

ヒコールがひ

が渾身の訴え

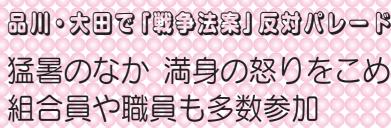
八生後悔することはいろいろ

戦争させない品川平和パレードで

|戦争法案||をなんとしても廃案に

堀田扶治子さん (看護師長)

されません。力を合わせて平和 まってからでは私たちには止め を守りましょう。戦争がはじ をあげましょう。家族を守りま です。何もしなかったでは済ま られません。今、声をあげる時 愛する人を守りましょう。環境 の鎖をつないでいきましょう。 しょう。子どもを守りましょう。 今、力を出す時です。平和の声





450人が参加した 「戦争させない品川パレード」

第 31 回大田 品 健 康 ま

ŋ

10

月25日)

戦後70年を迎えて―

2015年6月2日

城南保健生活協同組合

第40回通常総代会

あなたの手記や声をお寄せください

いま、安倍政権は憲法をふみにじる 行しようとしています。今年は戦後70年の年です。こ の時期に若い人たちを含めて「戦争と平和」について想 い、考えることは大切なことだと思います。悲惨な戦争 体験や戦後の苦しい生活、「戦争法案」についての不安 など、原稿や声をお寄せください。

● 原稿:200字から1000字

締切:10月末まで

• お名前、住所、年齢をご記入のうえ、下記にお送りく

●送り先:〒143-0012 大田区大森東4-6-15 サンマンション101

城南保健生協 機関紙編集委員会 (機関紙への掲載と字数調整は編集委員会にお任せください)



700人が参加した「戦争する国づくりNO! 大田区ピースパレード

の力を結集して、 れた城南保健生活 けています。 争法案」反対のア 反対行動を呼びか 採択。2万組合員 ピール(別掲)を 総代会では、「戦 協同組合の第40回 6月27日に行わ 訴えをしました。 5倍の450人が参加。 ゆたか 診療所の堀田看護師長が渾身の させない8・1品川ピースパ ード」が行われ、前回の1・

り、国民の多数が

、国民の多数が反対している安倍政権が憲法を踏みにじ

する国づくりNO! 大田区 ピースパレード」が行われ、前 大田区では8月9日、

守れ」「アベ政治

―猛暑のなか、沿道に「アベ政治を許さない

戦争法案は廃案を」「9条を 戦争法案」に怒りが爆発。